

市会

暴走政治ストップ！原発ゼロ、再稼働ストップ！



許しません！  
くらし破壊、  
戦争する国づくり

日本共産党  
市會議員

井坂  
博文

井坂博文



プロフィール

市議6期、59歳。現在、党市會議員団幹事長・副団長、市會議運副委員長・理事、くらし環境委員。立命館大学卒業。白い鳩保育園保護者会会长、嘉楽中学校PTA運営委員など歴任。現在、紫野おやじの会「遊紫」、京都原水協常任理事、京都原水爆被災者懇談会・2世3世の会会話人など。

6期24年がんばれたのは、  
本当にみなさんのおかげです。  
「提案し、共同し、行動する」をモットーに、  
市民が主役の京都市政実現をめざして、  
これからも経験を生かしてがんばります。

日本共産党京都市會議員団 議会報告



議員団きっての論戦力、  
北区民の願い実現へ全力

広島生まれの  
被爆2世。  
戦争する国づくりは  
許さない！

「京都被爆2世・3世の会」の立ち上げから参加。今年1月に急逝した父親の被爆体験を胸に刻み、「二度と被爆者をつくりない」が信条。憲法を守り、原発再稼働と集団的自衛権行使を許しません。



市役所玄関から降ろされるリニア誘致看板

タブーなし！  
不正許さず、スジを通して24年

体を張ってゆがんだ同和行政をなくすために奮闘し、かつて年間150億円もあった同和予算はゼロになり、関連施設は市民誰もが安価で使用できる施設になりました。

また高速道路、焼却灰溶融施設のムダづかいを市長に断念させました。今、環境破壊・ムダづかいの象徴であるリニア新幹線建設と京都駅誘致計画をやめるよう奮闘中。



住民のくらしを守って東奔西走

昨秋から取り組んできた地域要求アンケートに、たくさんの要望が寄せられました。早速、12月に土木事務所などに申し入れし、2月に回答がありました。

そのなかで、紫野・建勲通り(今年度)と西大路マクドナルド東側通り(来年度)の路面凸凹が補修されることになりました。住民合意を無視したセレマ葬儀場建設設計画撤回を求める市会請願の採択に尽力しました。

北区のここにこだわる

- ▶消費税10%を中止させ、商店街の発展、中小企業・業者の営業と雇用を守ります
- ▶屋外広告物条例による強権的な看板規制をやめさせ、補助制度を実現します
- ▶生活できる工賃の保障、和装需要を喚起して西陣の振興をはかります
- ▶誰もが安心して暮らせるよう医療、介護、福祉の充実をすすめます

